

# 行政 トピックス



## 国の重要機関への要望活動

― 各省庁への要望活動 ―

昨年7回にわたり国への要望を続けてきた西村市長は、2月13日、財務省や内閣府を訪問し、財源や地方創生などの要望を行いました。

また、3月18日には、西村市長と木村教育長が文部科学省に訪問し、市教育委員会に関連する予算要望を行いました。各省庁とも、市政・教育行政の課題などについて、情報共有を図りました。



▲(右)稲山博司地方創生総括官、  
(左)永岡桂子文部科学副大臣と面会

## 定住促進に向けて連携強化

― 南丹市内郵便局との  
地方創生に関する協定調印式 ―



▲市内11郵便局を代表してサインした園部船阪郵便局の小寺増夫局長(左)と西村市長(右)

3月11日、定住促進や地域経済の活性化などを目的に、市内郵便局との連携協定を締結しました。これにより、市内11郵便局で移住希望者に対する地域の相談窓口を担っていただくなど、全国でも先進的な取り組みが開始されることとなります。

調印に際し、西村市長は「地域に根付いた機関である郵便局で市の魅力をPRいただき、移住者に選ばれるまちを目指したい」とあいさつしました。

## 充実していく京都新光悦村

― 株式会社クリスタル光学  
京都第二工場建設工事起工式 ―

3月22日、京都新光悦村で株式会社クリスタル光学京都第二工場の建設が決定し、起工式が行われました。同社は滋賀県に本社を持ち、金属などの研磨加工技術や航空機の部品などに関して活躍されており、平成21年にも京都新光悦村内に進出されています。

起工式では、桐野茂社長らをはじめ、関係者ら約30人が出席し、工事の無事完成を祈りました。京都第二工場は令和元年8月完成、9月操業を予定されています。



▲式典であいさつする桐野茂社長

## 地域防災のさらなる発展へ

― 平成31年度南丹市  
消防団入退団式 ―



▲力強く宣誓をする新入団員

4月1日、国際交流会館イベントホールで、平成31年度南丹市消防団入退団式を挙行しました。長年にわたり地域防災の中心として活躍いただいた46人が退団され、新たに42人が入団されました。

式では、西村市長から「地域防災のリーダー役として、力を存分に発揮してほしい」と新入団員に激励。辞命を受けた新入団員からは「住民の生命や財産を守るために尽力する」と力強く宣誓されました。